

## 不適切表現検知デモサービス β 版利用規約

2025年6月10日  
ネットスター株式会社

この利用規約(以下「本規約」といいます)は、当社が提供する「不適切表現検知デモサービス」(以下「本サービス」といいます)の利用条件を定めるものです。本サービスは、技術検証やニーズ調査、サービス改善等を目的(以下「提供目的」といいます)として提供されるβ版であり、ご利用にあたっては、以下の各条項をご確認いただき、本規約に同意いただく必要があります。本サービスの利用を申し込む法人(以下「利用者」といいます)は、本規約に同意したものとみなされます。

**第1条(定義)**

本規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

「本サービス」: 当社が「不適切表現検知デモサービス」という名称で提供する、誹謗中傷・差別・わいせつ等のカテゴリに該当する可能性のある不適切文章(テキストデータ)の検知、および利用者が設定した禁止ワードの検知を行う、技術検証・ニーズ調査等を目的としたサービス

「利用者」: 本規約に同意の上、当社所定の手続きに従い本サービスの利用を申し込み、当社が承諾した法人(当社が法人に相当すると認めるものを含みます)

「本サービス契約」: 本規約に基づき当社と利用者との間に成立する本サービスの利用に関する契約

「入力データ」: 利用者が本サービスに入力したテキストデータ、利用者が設定した禁止ワード、その他本サービスの利用に関連して利用者が当社に提供する情報。

「検知結果」: 本サービスが入力データに基づいて生成・表示する、不適切文章や禁止ワードの検知に関する情報

「サービスログ」: 利用者が本サービスへアクセスした際に当社の設備に記録される接続ログ(IP アドレス等を含む)および本サービスの操作にかかわるログ

**第2条(本規約の適用及び変更)**

- 本規約は、利用者当社との間の本サービスに関する一切の關係に適用されます。当社が別途定める本サービスの利用に関する諸規定も、本規約の一部を構成するものとします。本規約とその他の規約等の内容が異なる場合は、本規約が優先して適用されます。
- 当社は、以下のいずれかの場合に、利用者の承諾を得ることなく本規約を変更できるものとします。
  - 本規約の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき。
  - 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 前項の規定に基づく変更をする場合には、当社は、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生日について、効力発生日よりも前に、ホームページに掲載する等当社が合理的と判断する方法により利用者へ通知するものとします。
- 変更後の規約の効力発生日以降に利用者が本サービスを利用した場合、利用者は本規約の変更へ同意したものとみなします。

**第3条(利用資格)**

本サービスは、法人(法人に相当するものと当社が認めるものを含む)である場合に限り申込・利用することができます。

**第4条(利用申込みと契約の成立)**

- 本サービスの利用を希望する法人(以下「申込者」といいます)は、本規約の内容を理解し同意した上で、当社所定の方法により利用申込みを行うものとします。
- 前項の申込みを当社が承諾したとき、利用者当社との間で本サービス契約が成立するものとします。

**第5条(申込の不承諾)**

当社は、申込者が以下の各号のいずれかの事由に該当する場合に本サービスの申込を承諾しない場合があります。この場合には、当社は申込者に対し、申込を承諾しない旨を通知しますが、その理由については一切開示義務を負いません。

- 申込にあたって虚偽事実の記載や内容の記入漏れ、又は不備があった場合
- 過去、当社との契約に違反した者であると当社が判断した場合
- 利用資格(第3条)を満たしていない場合
- 反社会的勢力である場合、又はそのおそれがあると当社が判断する場合
- その他当社が契約の申込みを拒絶することが相当と当社が判断する場合

**第6条(再委託)**

当社は、当社の責任及び負担において、本サービスの提供に必要な業務の一部を当社の指定する第三者に委託することができるものとします。

**第7条(非保証・免責)**

- 本サービスは、提供目的のために現状有姿で提供されるβ版であり、当社は、本サービスについて、以下の事項を含む一切の保証を行いません。
  - 利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること
  - 全ての不適切文章および禁止ワードを完全に検知・分類できること(検知漏れや誤検知が発生する可能性があります)
  - 常に中断なく利用できること、不具合が生じないこと
  - 第三者の権利を侵害しないこと
  - 日本国外の法令、規制等に適合すること。
- 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、本サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断することができます。
  - アクセス過多、その他不可抗力による要因でシステムに負荷が集中した場合
  - 本サービスの設備の保守または工事のためやむをえない場合等
  - その他、当社が本サービスの停止又は中断が必要と合理的に判断した場合
- 当社は、本サービスの利用に起因して利用者へ生じたあらゆる損害について、当社の故意または重過失による場合を除き、一切の賠償責任を負いません。損害賠償責任を負う場合であっても、その賠償額は、利用者が直接かつ通常被った損害に限定されるものとします

- (逸失利益、間接損害、特別損害等は含まれません)。なお、本サービスは無償で提供されるため、損害賠償額の上限は3万円とします。
4. 本サービスの利用により利用者が第三者に損害を与えた場合、利用者は自己の責任と費用においてこれを解決するものとし、当社は一切責任を負いません。

#### 第8条(利用者の義務)

1. 利用者には以下の内容を遵守いただきます。
  - (1) 当社または第三者の著作権その他の権利を侵害する行為をしないこと
  - (2) 本サービスによりアクセス可能な当社または第三者のデータの改ざん、消去等をしないこと
  - (3) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為をしないこと
  - (4) 意図的に有害なコンピュータプログラム等を送信しないこと
  - (5) 当社の設備に無権限でアクセスし、その利用または運営に支障を与える行為をしないこと
  - (6) 本人の同意を得ることなく、または詐欺的な手段により第三者の個人情報を収集する行為をしないこと
  - (7) 利用申込みの際またはその後に当社に届け出た事項について変更が生じた場合、遅滞なくその旨を当社所定の方法により届け出ること
  - (8) 法令、本規約もしくは公序良俗に反する行為、サービスの運営を妨害する行為、当社の信用を毀損する行為、または当社もしくは第三者に不利益を与える行為をしないこと
  - (9) 前各号に該当するおそれのある行為またはこれに類する行為をしないこと
2. 契約者は、本サービスにかかる ID およびパスワード (以下「ID 等」といいます。)を管理する責任を負うものとし、その内容をみだりに第三者に知らせてはならないものとし、当社は、ID 等の一致を確認した場合、当該 ID 等を保有する者として登録された契約者が本サービスを利用したものとみなします。

#### 第9条(データの取扱い)

1. 当社は、入力データ、検知結果、サービスログ等(以下、総称して「利用者データ等」といいます)を善良なる管理者の注意をもって取り扱います。
2. 当社は、本サービスの提供、維持、運営、セキュリティ確保、障害対応、利用者からの問い合わせ対応のために、利用者データ等を確認、複製することがあります。
3. 当社は、サービスログを本サービスの維持運営、障害対応、不正利用の監視、および利用者からの問い合わせやサポート要請に対応するために利用します。また、当社は、入力データを、個人が特定できないよう統計的な情報に加工した上で、本サービスの性能評価、機能改善、新機能開発、その他当社の事業のために利用することがあります。利用者はこれに予め同意するものとし、
4. 利用者は、本サービスに、個人情報(個人情報の保護に関する法律第2条第1項に定義されるもの)、機密情報、その他第三者の権利を侵害する情報を含んだテキストデータを入力してはなりません。利用者がこれらの情報を入力したことにより利用者または第三者に損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いません。
5. 当社は、利用者データ等の滅失、毀損、漏洩、その他本来の利用目的以外に使用されたこと(当社の故意または重過失による場合を除く)により利用者または第三者に生じた損害について、一切の責任を負いません。
6. 利用者は、自己の責任において、入力データのバックアップを行うものとし、当社は、利用者データ等のバックアップを行う義務を負わず、利用者がバックアップを行わなかったことにより生じた損害について責任を負いません。
7. 当社は、本サービス契約が終了した場合、または当社が必要と判断した場合、利用者データ等を削除することができます。ただし、第3項に基づき統計情報に加工されたデータについては、契約終了後も当社が保持し利用できるものとし、当社は、削除された利用者データ等について復旧する義務を負わず、データの削除に起因して利用者または第三者に生じた損害について責任を負いません。
8. 第3項に基づき加工された入力データは、利用者の特定が不可能となるため、利用者の要望による個別の削除はできません。

#### 第10条(非開示義務)

1. 利用者は、本サービスに関するノウハウ及び技術情報、本検知・分析結果など、当社が公開していない情報(以下「非公開情報」といいます)について、本サービスの利用に必要な利用者の役員、社員に対してのみ開示するものとし、当社から事前の書面による承諾を得た場合を除き、第三者に開示、又は公表してはなりません。
2. 前項の定めにかかわらず、次の各号については非公開情報に含まないものとし、
  - ① 本サービス契約締結以前にすでに公知であるか、又は利用者が保有していた情報
  - ② 利用契約締結後に利用者の責によらないで公知になった情報
  - ③ 利用者が正当な権限を持つ第三者から機密保持義務を負うことなく受領した情報
  - ④ 非公開情報に基づいてもしくは参照することなく、利用者が独自に開発又は取得した情報

#### 第11条(禁止事項)

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当社が判断する行為をしてはなりません。
  - ① 有償・無償を問わず、本サービスを第三者に利用させる行為(再販、貸与、再許諾等)。
  - ② 本サービスを、本来の目的(不適切文章・禁止ワードの検知)とは異なる目的で利用する行為。
  - ③ 当社のネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為、不正にアクセスする行為、その他本サービスの運営を妨害するおそれのある行為。
  - ④ 本サービスによりアクセス可能な当社または第三者の情報を改ざん、消去する行為。
  - ⑤ 当社または第三者になりすます行為。
  - ⑥ 有害なコンピュータプログラム等を送信する行為。
  - ⑦ 通常利用の範囲を超える利用(短時間の大量リクエスト、自動実行と思われるリクエストなど)
  - ⑧ 本サービスの検知機能、セキュリティ機能等を意図的に回避しようとする行為。
  - ⑨ 本サービスのソフトウェアやシステムに対し、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルその他これらに類する行為。
  - ⑩ 反社会的勢力等への利益供与行為。
  - ⑪ 違法、不当、公序良俗に反する態様において本サービスを利用する行為。
  - ⑫ 利用者が本規約の条項に違反する行為
  - ⑬ 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為。
  - ⑭ その他、当社が不適切と判断する行為。

2. 前項各号のいずれかに該当する違反がある場合、当社は、本サービスの提供の停止若しくは拒否又は本分析結果の返還請求その他当社が必要と認める措置を行うことができるものとします。
3. 第1項各号のいずれかに該当する違反がある場合、利用者は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払いを行わなければなりません。

#### 第12条(知的財産権)

1. 本サービスに関する知的財産権(本サービスを構成するソフトウェア、アルゴリズム、ドキュメント等を含む)は、全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属します。本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本サービスに関する当社またはライセンサーの知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。
2. 利用者が本サービスを通じて入力した入力データ自体の著作権は、利用者に帰属します。ただし、当社は、第9条第3項に定める範囲でこれを利用できるものとします。
3. 検知結果に関する知的財産権は当社に帰属します。利用者は、本サービスの利用目的の範囲内でのみ検知結果を利用できるものとします。

#### 第13条(契約事項の変更等)

利用者は、利用申込時に当社に届け出た情報に変更があった場合、速やかに当社所定の方法により変更の届出を行うものとします。届出を怠ったことにより利用者に不利益が生じた場合でも、当社はその責任を負いません。

#### 第14条(権利義務の譲渡等の制限禁止)

利用者は、第三者に対し、本サービス契約上の地位又は本サービス契約に基づく権利又は義務を譲渡、移転、担保設定又はその他の処分をすることはできません。

#### 第15条(契約の解除)

当社は利用者が次の各号に掲げる事由に該当するときは、何らの催告を要せず、直ちに、本サービス契約を解除し、本サービスの提供を中止することができます。この場合において、当社に損害が生じたときは、利用者は、当社に対し、当該損害を賠償するものとします。

- (1) 本規約に違反したとき
- (2) 破産、特別清算開始、会社更生手続開始若しくは民事再生手続の申立てがあったとき
- (3) 反社会的勢力等に該当したとき、又はそのおそれがあると当社が判断したとき
- (4) その他当社が解除するにつきやむを得ない事由があると当社が判断したとき

#### 第16条(個人情報の取り扱い)

当社は本サービスの提供にあたり、当社が取得する個人情報の取扱いについては当社が定める「プライバシーポリシー」(ALSI様 or ネットスター様既定のURL)によります。

#### 第16条(本サービスの利用期間及び更新)

1. 本サービスの利用期間は、本サービス契約成立日から3ヶ月間とします。
2. 前項の規定にかかわらず、当社は、提供目的の達成状況、技術的な問題、事業上の判断等により、利用期間を変更し、または期間満了前に本サービスの提供を終了することができます。この場合、当社は事前に利用者へ通知するよう努めますが、緊急の場合はこの限りではありません。
3. 本サービス契約は、期間満了または前項による提供終了をもって自動的に終了し、更新されません。

#### 第17条(本サービスの内容の変更、終了)

1. 当社は、当社の都合により、本サービスの内容を変更し、または提供を廃止することができます。
2. 当社が本サービスの提供を廃止する場合、当社は利用者へ事前に通知するよう努めますが、緊急の場合はこの限りではありません。
3. 当社は、本サービスの変更または廃止により利用者へ生じた損害について、一切の責任を負いません。

#### 第18条(本サービスの料金)

本サービスの利用料金は、無償とします。ただし、当社は将来的に本サービスまたはその後継サービスを有料とする可能性があります。その場合、当社は事前に利用者へ通知するものとします。

#### 第19条(分離可能性)

本サービス契約の一部の規定について無効、違法または実行不能とされた場合であっても、当該規定は可能な限り実施されるものとし、また残りの規定についての有効性、合法性、実行可能性に何らの影響も与えないものとします。

#### 第20条(準拠法及び管轄裁判所)

本サービス契約の準拠法は日本法とし、日本法に従って解釈されるものとし、本サービス又は本規約に関して発生する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄とします。

以上